

防災訓練報告書

(FAX兼用)

次のとおり報告します。

大月市長 殿

(総務管理課防災行革担当扱)

令和 年 月 日

団体等の	名 称	
	代表者名	<電話 ー >

防災訓練実施の有無（アまたはイを○で囲んでください）

ア 実施した（下記の「記入表1」にご記入ください）

イ 実施しない（下記の「記入表2」にご記入ください）

◎記入表1（防災訓練実施団体のみ記入してください）

実施日時	令和 年 月 日 時 分～
参加人員	人
訓練種目 （該当訓練に○印をつけて下さい）	1 行動手順の確認 2 避難場所の確認 3 防災機材取扱等 4 情報伝達訓練 5 初期消火訓練 6 避難誘導訓練 7 救護訓練 8 給水給食訓練 9 児童等引渡訓練 10 家庭内訓練 11 その他の訓練（訓練概要を下記に記載してください）

※訓練種目は、裏面を参考に○をつけて下さい

◎記入表2（訓練を実施しなかった団体のみ、理由等をご記入ください）

(該当する番号に○印をつけてください。複数回答可)
1 計画したが都合により実施できなかった。
2 その他（理由等を記入してください）

★誠にお手数ながら、この『防災訓練報告書』の該当項目へご記入後、9月中に、最寄りの出張所、または、市役所総務管理課防災行革担当までお届けくださいますようお願い申し上げます。（FAXでも結構です FAX 23-1216）

○各訓練種別に該当する訓練内容の例

訓練種別	訓練内容の例
行動手順の確認	・大地震が起きた時に、どのような行動をするのか確認 (安否の確認方法、身を守る行動)
避難場所の確認	・避難場所の安全確認（ハザードマップなどで、土砂災害や水害のおそれがある場所を避難場所として決めていないか） ・自治会等であらかじめ決めてある避難場所までの避難
防災機材取扱等	・救助器具などの使い方や、機器の点検
情報伝達訓練	・地域住民から収集した情報を整理し、自主防災組織本部へ報告 ・地域住民へ整理した情報の伝達
初期消火訓練	・消火器やバケツ、可搬ポンプを使用した初期消火
避難誘導訓練	・1人で避難できない人の助け方などの確認 ・避難経路の確認（避難経路にブロック塀など倒れる危険性がある場所はないか）
救護訓練	・応急手当訓練
給水給食訓練	・炊飯装置、ろ水装置の使用等限られた資機材を有効に活用して食糧や飲料水を確保する方法、技術の習熟
児童等引渡訓練	・保育所や学校といった主に子どもの施設において、保護者などがお迎えに行き、子どもの引き取り
家庭内訓練	・地震発生時に一人ひとりが、慌てずに身を守る行動をおこなう